

Get Heart

No. **35**
2006. 8



特集

「河童サミット」

日野川の歴史

第1回 おかかの日野川

米子市歴史館運営委員長
杉本良巳

突撃レポート

日野川一斉清掃

～川が好き 川にうつた 空も好き～

日野川「もの知りさんに聞いてみよう 21」

水生生物調査

特集 河童サミット鳥取に参加しました!!

河童サミットは、“河童連邦共和国”が開催する共和国最大のイベントで、年に1回、河童連邦共和国の皆さんが集い、河童への熱い想いを語りあうサミットです。

河童連邦共和国は、1988年9月に建国され、国内に42村、海外(台北)に1村、これに、大統領府や大使館がある国で、河童好きな人の集まりや、河童にゆかりの地では、行政挙げての町おこしとして村をつくり参加されているところもあるそうです。キャッチフレーズは、「水は命・河童は心」、憲法には、「ロマンとユーモアに富んだ河童心を有する国民よりなり、遊び心を発揮して河童文化の・・・」とあり、サッカー選手のアルシンドに文化勲章を贈ったとか。



河童の石像です。この石像は、河童サミット終了後に皆生温泉の観光センターの前にある足湯に設置される予定です。

ちなみに、鳥取には鳥取かっぱ村があり、以前このGET HEARTにも、特集「河童」で語って頂いた道上正規さんが村長です。

今回の河童サミット鳥取は、6月11日～12日にかけて皆生温泉で行われました。日野川に多く伝わる河童伝説、また、境港には妖怪が出現することから、近くの皆生温泉が選ばれたそうです。皆生温泉の皆生ランドホテルがその会場となったのですが、このホテルの設立当初「河童」をテーマに収集し、河童を館内に展示してあったとか…。河童と関わりの深い場所での開催でした。また、参加者は、約100名で遠くは台湾、北海道、鹿児島からの参加もありました。

サミットですが、6月11日午前中に河童神事が行われ、河童の石像にキュウリや日本酒が捧げられ始まりました。

午後からは、河童サミット本番です。ミス河童の開会宣言に始まり、斉藤大統領(共和国ですから、当然大統領がいます。)の挨拶、彦名地区環境を良くする会の向井会長による記念講演、落語家の桂小文吾師匠の河童の小話、「への河童シンポジウム」など盛りだくさんの内容で行われました。

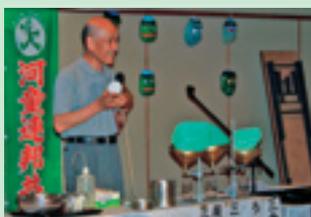
この夜は、河童交流懇親会が開かれ、全国のかっぱ村村民によるアトラクションやゲーム、もちろん河童といえば「お酒」で懇親を深められていました。そして、万歳(クワー)三唱(河童連邦共和国の河童は、クワーと鳴くそうです。)で締



<歴史と文化に触れあう名水のふるさと>と銘打って、第19回の河童サミットは行われました。登壇されているのは、河童連邦共和国の大統領の斉藤さん。



への河童シンポジウムで語られる鳥取かっぱ村助役川中さん。河童の本質は渦。渦を巻いている様子が河童の皿ではないか。河童は、縄文人では?など、独自の河童論を語られました。



「河童のためには、三角コーナーに廃パナストが有効です。」と彦名地区環境を良くする会の向井会長



シンポジウム会場の外では、河童の額や灰皿、服などの河童グッズが販売されていました。

めくられました。

翌12日は、バスツアーがあり、日野川を遡り、榎(ゆずり)さんによる各所に伝わる河童伝説を聞きながら、日野町黒坂のカワコふれあい公園(河童のことをこの地方では、カワコと呼びます)や、河童伝説が伝えられる光明寺などを巡りました。その後、観光地を巡り河童サミットは終了しました。

このサミットを通じて、河童を思う河童連邦共和国の皆さんのパワーとユーモアを感じることが出来ました。日野川にも河童伝説がたくさんありますが、知っている方はまだまだ、少ないのではないのでしょうか。まずは地元の皆さんに、知っていただき、もう一度ふるさとの河童を愛し、また、誇れる財産として育てていくことが必要と感じました。



黒坂カワコふれあい公園は、日野町黒坂にあり、平成9年度には、手づくり故郷賞を受賞されています。かわい河童の像があったり、水辺に近づけるようになっています。

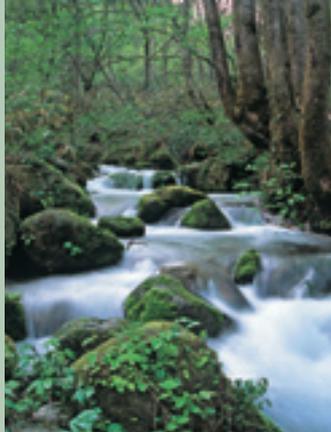


日野川の河童伝説の位置図です。また、日野川河川事務所のホームページには、河童伝説のコーナーがあります。(http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/kappa/index.htm)



河童伝説の伝わる光明寺を見学。「光明寺近くの淵(カワコ淵)にいたずら者の河童がいました。寺の和尚さんは、河童に二度と悪さをしないよう説教し、大岩に河童の像を刻んで神通力を奪ってしまいました。河童は、像を消そうとしたがかわらず、逃げていきました。」





水のうオッチング

—表紙 新緑の源流—

大山の散策中に見つけました。この癒される景色にしばしシャッターを切りつづけたうちの1枚です。

第8回 日野川フォトコンテスト入賞作品 一般Aの部 真砂 昇平さん
撮影場所：江府町 木谷川

日野川流域 ものしい手帳

日野川、 もの知りさんに聞いてみよう・21

すいせいせいぶつ 水生生物調査

～夏休みに、やってみませんか？～

みなさん、夏休みの自由研究は何をするか決まりましたか？自由研究の題材として「川」を研究してみてもどうでしょうか。ここでは川に住んでいる生き物を調べて、水がきれいか、きたないかを調べることがかんたんにできる「水生生物調査」を紹介します。

・水生生物ってなに？

川の中には、ヤマメ・ウグイなどの魚類、カゲロウ・トンボ・トビケラなどの水生昆虫、サワガニの仲間、カワナなどの貝類、ヒルやミミズの仲間などさまざまな生き物が住んでいます。これらをまとめて水生生物と呼んでいます。

水生生物の中でも、とくに、カゲロウやサワガニなど、川底に住んでいる生き物は、水のきれいさのていど（水質）を反映しています。したがってどのような生き物が住んでいるか調べることによって、その地点の水質を調べることができます。



・用意する物

タモ網、ピンセット、虫めがね、バケツ、白いパレット、筆記具、記録用紙。

・調査する場所

水の深さが30cm位で、流れがあり（流速30～40cm/秒位）、川底にこぶしや頭位の大きさの石の多い場所です。川の上流、中流、下流で調査を行うと、水質の違いがよく分かります。



・調査のしかた

下流側にタモ網を置き、石を静かに取り上げ、容器の中に入れます。そして、石の表面についているカゲロウなどの小さな生き物を、ピンセットでパレットに採取していきます。下流側にしかけておいたタモ網もチェックしましょう。



・水質の判断のしかた

採取した生き物を分類し、その数から水質を4段階（きれいな水、少し汚い水、汚い水、大変汚い水）に分けて川の水質を判断します。

みなさんもぜひこの夏チャレンジしてみてください。暑い夏の日に川の中に足を入れるだけでも気持ちいいですよ。調査を行う時は、一人では行かずに、友達や、大人の人と行きましょう。川の中は急に深くなっているところや、流れの速い場所がありますので注意しましょう。詳しい調査のやり方等を書いた本が、日野川河川事務所にありますので、興味のある方はご連絡ください。



問い合わせ先 国土交通省日野川河川事務所調査設計課
TEL 0859-27-5484

「日野川一斉清掃」

～川が好き 川にうつつた 空も好き～

7月2日(日)に恒例の日野川一斉清掃が実施されました。前日からの雨で実施が心配されましたが、下流域では開始予定の8時には雨も上がり一部団体を除き予定どおり実施されました。上・中流域の日南町、伯耆町は雨のため残念ながら中止となりました。

今回私は、日野川を美しくする会(春日地区)のみなさんと清掃をしてきました。



「たばこがいっぱい落ちてるね」とおばあちゃんと参加した女の子

「昔はやぶになっていて、不法投棄も多かったけど最近は堤防をきれいにしてもらってだいぶゴミも少なくなった。」と男性。

「河川敷でバーベキューをしてそのまま捨てて帰ってしまう…」と女性。



この日野川一斉清掃が人々のモラルを向上させ、年々ごみが少なくなり日野川がよりきれいになると嬉しいです。

(編集委員 S.O)

日野川一斉清掃

日野川・法勝寺川の河川清掃は、多くのボランティア団体や自治会などの皆さんにより実施されています。そういった皆さんから日野川流域全体で一斉に清掃活動を行うことでPR効果を高めようという声が聞こえてきました。

そこで、日野川河川事務所が事務局となり下流は米子市、日吉津村から上流は日南町まで日野川流域の多数のボランティア団体・自治会・地方公共団体に協力を呼びかけ、平成16年度から河川愛護月間である7月の第1日曜日に実施することになりました。

～日野川一斉清掃参加団体～

<米子市> 日野川を美しくする会(春日地区・五千石地区)
車尾地区環境をよくする会
福生東地区 日野川を美しくする会
法勝寺川を美しくする会
鳥取県スポーツ少年団
鳥取県曹洞宗青年会
米子市水道局・米子管工事業協同組合
米子市役所
鳥取県企業局西部事務所
国土交通省 日野川河川事務所

<日吉津村> 鳥取セリオフotballクラブ
日吉津村役場

<伯耆町> 大寺・殿河内地区
伯耆町役場

<日南町> 日野川源流と流域を守る会
建設業協会
日南町役場
鳥取県日野総合事務所



福生東地区では中学生がたくさん参加されていました。

2tトラック4台分のゴミが集まりました。



日野川の歴史

第1回 おかかの日野川

杉本 良巳

人は無性にひとりになりたいときがある。そんな時、わたしは日野川の土手を歩く。すると若き日々には口ずさんだ歌が思い出される。

『冬去り春の訪れて
日野の流れも水ぬるみ
ラインの春を想わする
瀬音も高く青春の
華をたたえてゆくものを』

日暮れの日野川は川面に夕日を反射して静かに流れている。南部町の歌人伊藤徹也の歌に、

『ゆきゆきて日野川堤長きかな松風の中に我一人居る』
という名歌があるが、日野川土手は孤独な心をなぐさめ包む癒しの場所であろうか。伯耆町出身の作家大江賢次は帰郷のつど、大山には「おやじさん、ただいま」と呼びかけ、日野川には「おかか、もどったぜえ」と挨拶するのをならわしにしていたという。

いまその下流はコンクリートの護岸をまとった武骨な姿を現しているが、かつての日野川は幾うねりつつ流れていて、ふるさとに暮らす者にとっても、出郷した者にとってもまぎれもなく母なる川であった。

わが国の代表的な山岳写真家のひとり、また高山蝶研究の第一人者であった田淵行男は、その幼年期を日野川のほとり黒坂で過ごしたが、彼はその頃の思い出を「蝶を追って」にまとめている。

「生まれ故郷は鳥取県大山の南西の麓にあたる小さな山里であった。そこで小学校四年まで暮らした。家の裏手にすぐ日野川が流れていて、川岸に沿って細い道が通じていた。その道沿いの一か所に毎年初夏、きまって夥しい毛むしとも芋むしともつかぬ妙な形の虫がつく草があった。そして間もなく、同じ場所で大きな黒い蝶が垂下しているのが見られた。その腹部の毒々しい紅色が今でも鮮烈に記憶に甦ってくる。今考えるとジャコウアゲハで、奇妙な形の芋虫はその幼虫であったわけである」

日野川のやさしさは、土手においても多く生けるものを育てていた。

日野川は県西部を流れる県最大の川で、流長77.4キロメートル、流域面積860平方キロに及んでいる。その源流には八岐のオロチやアメノムラクモノ剣の伝説で有名な船通山をはじめ、三国山、道後山など標高1,000メートルを越す山々が連なっている。

そのうち三国山(1,004メートル)の北東麓、日南町新屋

今号より、シリーズとして4回にわたり、「日野川の歴史」をご紹介します。

- 第1回「おかかの日野川」(地勢)
- 第2回「たたら製鉄と日野川」(鉱業と洪水)
- 第3回「日野川の渡し」(交通)
- 第4回「めぐみの日野川」(生物と漁業)

字天ヶ淵に源を発し、広島から米子に通じる国道183号と並びつ離れつしながら多里谷を下る流れが本流といわれ、生山橋の袂で石見川と合流する。

石見川は花見山を源とし、本流と合流する手前で奥日野県立公園となっている景勝「石霞溪」をつくり出し、やがて生山の町裏を過ぎたところで印賀川を呑み込む。

こうして次第に水量を増し、川幅を広げた日野川は中流の根雨で、俣野川、船谷川、小江尾川を合わせると、川筋を大きく湾曲して北北西に向かい溝口で野上川が合流する。中流の日野川右岸は大山の山腹を削って流れるため崖つづちが多く、「歩危」と呼ばれる歩行困難な箇所や深い淵を形づくっている。黒坂の孫四郎橋の近くの「寝覚峡」、佐川付近の「水ヶ淵」などは「石霞溪」につぐ景勝地としても知られている。またそうした淵には河童伝説がいろいろを添えている。

ちなみに「歩危」の地名について、「地名の語源」の著者鏡三完二・明克父子は「崖。中国地方に多く、全国に及ぶ」として「伯耆」を崖の多い国の意としている。中世から近世にかけて海岸部と奥日野を結ぶ交通路(富田街道・小出雲街道)は日野川筋を避け、溝口宿から二部宿を経て間地峠を越えて根雨宿に出たのは、そのゆえである。

やがて伯耆町岸本付近では大山山麓から押し出された礫層を押し流して段丘崖を形成する一方、扇状地を出現して米子平野に出、下流域の米子市観音寺で法勝寺川を合わせて北流し、美保湾へ注ぐ。支流河川は12を数えるが、それらの河川の大部分は谷川と呼ばれるほどの山地の狭間にあって平地を流れることは少ない。従って流域面積のわずからパーセントが平地という急流である。

日野川のこの急流という特色が、人々の暮らしに大きな影響を与え、梅雨時、台風、雪解けに大洪水をもたらし、反対に日照りが続くと忽ち旱魃となる。しかし、おだやかなときの日野川は、かんがい用水、飲雑用水源として、また観光資源として貴重な存在である。さらに近年では人々の心を癒す自然の風物詩として欠くことができない。

執筆者プロフィール

米子市歴史館運営委員長

杉本 良巳 さん

鳥取師範学校卒業後、ラングーン日本人学校長、五千石小学校長、山陰歴史館副館長、山陰歴史館館長、大山寺宝物館名誉館長、山陰歴史館運営委員長を経て2006年(平成18年)から現職。米子市史編集に携わる。



イベントあんない



●米子市

「大助・花子の健康ウォーキング大会」

平成18年9月30日(土)
場所：淀江ドングリ村・大山まきばみるくの里
問い合わせ先……健康ウォーキング実行委員会
TEL 0859-37-2311

●伯耆町

「きしもと豊年盆踊り花火大会」

平成18年8月15日(火) 場所：岸本中学校グラウンド
問い合わせ先……伯耆町産業振興課商工観光室
TEL 0859-62-0714

「第12回オールジャパンジュニアトライアスロンin岸本」

平成18年8月20日(日)
場所：伯耆町総合スポーツ公園
問い合わせ先……実行委員会 TEL 0859-68-3775

●日野町

「滝山公園紅葉マツタケまつり」

平成18年10月1日(日) 場所：日野町滝山公園
問い合わせ先……日野町産業振興課
TEL 0859-72-2101

●江府町

「江尾十七夜」

平成18年8月17日(木) 場所：江府町江尾地内
問い合わせ先……江府町観光協会 TEL 0859-75-6007

第9回 日野川フォトコンテスト 作品募集

■応募要領

応募対象作品／日野川流域の河川
テーマ／「ふるさとの川を見つめて…」
応募資格／だれでも応募できます。

- 応募締切／平成18年9月29日(必着)
- 審査発表／平成18年11月予定(入選者に直接通知)
- 表彰／平成18年度日野川への想いを語る会

■応募部門

一般Aの部…頂点を目指す

腕に自信のある方、これはという作品を応募してください。
サイズ／カラープリント、白黒ともに四ツ切り

一般Bの部…気軽に写そう

コンテストを意識しないで、だれでも気軽に川の風景などをとらえたものを応募してください。

サイズ／カラープリントのサービスサイズ

小・中学生の部…みんなでチャレンジ

小・中学生のみなさん気軽にスナップ感覚で応募してください。
サイズ／カラープリントのサービスサイズ

■各部門賞

- 一般Aの部
金賞……賞状・賞品(1点)
銀賞……賞状・賞品(2点)
銅賞……賞状・賞品(2点)
佳作……賞状・賞品(若干名)
- 一般Bの部
入選……賞状・賞品(2点)
佳作……賞状・賞品(若干名)
- 小・中学生の部
入選……賞状・賞品(3点)
佳作……賞状・賞品(若干名)

●応募上の注意

1. 1人5点まで応募できます。(組写真は、1組を1点とします。)
2. 未発表の自作品に限ります。
3. 応募作品は返却しません。
4. 入賞作品の著作権及び著作権は主催者に帰属します。
5. 入賞者にはネガフィルム等の提出を求めます(返却しません)のご用意ください。デジタルカメラによる入賞作品は、その作品作成時のデータを提出していただきます。APSカメラによる入賞作品は、その作品が記録されているAPSフィルム全てを提出していただきます。
6. 応募作品の裏面に応募票を貼付し提出して下さい。
(応募票はチラシ裏面に印刷してあります。また、自作されても結構ですが、住所・氏名(ふりがな)年齢・性別・電話番号・職業又は、学校名(学年)・作品名・撮影場所(河川名も)・簡単なコメントを書いて下さい。)
7. 応募票には応募部門を明示して下さい。

◆応募先
国土交通省日野川河川事務所
「日野川フォトコンテスト」係

〒689-3537
米子市古豊千678
TEL(0859)27-5484(代)

編集後記

今回特集で「河童サミット鳥取」を取り上げました。日野川の流域には河童の伝説がたくさん残されています。このことは昔から川が身近な存在として、地元の方に親しまれてきたからではないかと思えます。

水とふれあうには気持ちのよい季節になりました。みなさんも涼を求めに川へ出かけてみられてはいかがでしょうか。

K.N

主催／日野川への想いを語る会

国土交通省日野川河川事務所・鳥取県西部総合事務所、鳥取県日野総合事務所
米子市、南部町、伯耆町、日吉津村、日南町、日野町、江府町

共催／(社)中国建設弘済会 協賛／(株)山陰フジカラー

GET HEART 第35号

発行・日野川への想いを語る会

編集事務局・国土交通省日野川河川事務所

〒689-3537

米子市古豊千678 TEL(0859)27-5484

ホームページアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/>